



## 各委員会における質疑など

委員会に付託された議案などを審査し、その結果を本会議に報告しました。その一部を紹介します。



### 厚生文教委員会

第八小学校区に公設学童保育所を2施設新設するための条例改正などを審査しました。

■議案第58号 国分寺市立学童保育所条例の一部を改正する条例について

**問** 今回新設する施設では、小学4年生から6年生までの高学年児童の受入れが可能であるという理解でよいのか。

**答** 現在は、定員に空きがある民設学童保育所において、試行で高学年児童の受入れを実施している。今後、公設学童保

育所において低学年児童を全員受け入れても、なお定員に空きのある施設が生じた場合には、高学年児童の受入れを行うことを想定し、必要な準備を進めていく。

■ほか9件の議案を審査

### 総務委員会

市長給料月額の特例に関する条例などを審査しました。

■議案第48号 市長の給与の特例に関する条例について

**問** 市長の給料月額90万円の5%に当たる4万5,000円を毎月減額すると、任期4年間で大体200万円の減額になる。減額分は市民サービスに回したいということだが、具体的な使途についての考えはあるのか。

**答** 減額分は一般財源であるため、特定の部分に使うというものではないが、市長としては「ぶんじきづきプロジェクト」等、公約に掲げた新しい事業に投じていきたいと考える。

■ほか4件の議案を審査

### 公共施設等総合管理 特別委員会

旧庁舎用地に造る複合公共施設の運用に関する基本的な考え方（案）の意見募集についてなどの報告を受けました。

■報告事項I 旧庁舎用地の利活用について

**問** 公共施設は利用目的によっては使用料が無料になる場合もある。様々な整理が必要だと思うが、市民に対し丁寧に進めていただきたい。

**答** 受益者負担の考え方に基づく減免制度については今後検討が必要だと考えているが、複数の施設が1か所に集約されることから、統一した考え方も必要となる。慎重かつ十分な検討を行い、市民に分かりやすくお伝えしていきたい。

### 建設環境委員会

市道路線の認定についての議案などを審査するため、現地を視察しました。

■議案第65号 市道路線の認定について

**問** 寄附いただいた道路の経過について、道路所有者から寄附したいという申出が先にあったのか。または、市から提案した結果として寄附いただくこととなったのか、事例の多少も含め確認したい。

**答** 道路所有者から寄附に関する申出をいただいたことがきっかけである。建築基準法第42条第2項に規定する道路の後退部分を市に寄附いただく事例は多いが、道路そのものを寄附いただく事例は少ない。

■ほか2件の議案を審査

### 補正予算審査 特別委員会

一般会計予算を増額する議案を審査しました。

■議案第60号 国分寺市一般会計補正予算（第6号）

**問** 国分寺市第三分団ポンプ車購入事業の債務負担行為追加に関し、ポンプ車には適切な装備を行うべきと考えるが、納車までの期間はどれくらいかかるのか。また、ポンプ車の計画的な更新に係る見通しを確認したい。

**答** 消防に係る装備を行うため納車までには1年を要する。ポンプ車の耐用年数は15年であり、計画的に更新を行っている。

■ほか2件の議案を審査

### 国分寺駅・西国分寺駅周辺整備 特別委員会

西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法についてなどの報告を受けました。

■報告事項I 西国分寺駅東側市有地の利活用事業者選定手法について

**問** 現事業者と再契約する選択肢は評価したい。再契約する上で、市の水泳事業や高齢者向け事業のほかに、災害時への協力など、市民の健康増進や利便性向上の内容を合意書内へ盛り込めないか。

**答** 市の事業への協力という点は、現在、合意書に盛り込む内容について事業者と協議をしているところである。協力できそうな内容を事業者からも提案いただきながら、検討していきたいと考えている。

### 決算 特別委員会

市議会では、決算議案審査で前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資する審査を行っています。

#### 【特別委員会の設置】

令和6年度の一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算議案の審査は、決算特別委員会（皆川りうこ委員長、田中政義副委員長。議長及び議会選出監査委員以外の19人で構成）を設置し、9月19日、22日、24日の3日間審査を行いました。

#### 【議案の審査】

■議案第68号 令和6年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について

#### 【決算概要の質疑】

**問** 庁舎移転は終わったが、まだ大きな事業が続く。今後の財政をどう考えるか。

**答** 持続可能な財政という考えが非常に重要。しっかりと収支を見ながら、将来にわたって堅実に、また市民のニーズに沿った経営を進めていきたい。

#### 【歳入の質疑】

**問** 更なる納税環境の充実、利便性の向上に向けた研究を進めてもらいたい。

**答** 地方税共通納税システムの導入により、スマートフォン決済アプリを含め350以上の金融機関で支払いが可能。納税通知書に案内を同封、ホームページを通じて周知をしていく。

#### 【歳出の質疑】

**問** 全国的に保育士不足が問題となっているが、市の現状はどうか。

**答** 人材確保のための取組みとして、各種補助金の継続とあわせて、学校法人三幸学園と地域活性化包括連携協定を締結、保育士を目指す学生の職場体験や市内の園の広報をしたい。

**問** 令和6年度からがん患者へのアピアランスケア支援事業を開始したが市民からの反響はどうか。

**答** 利用者からも大変良かったとの意見を頂いている。アピア

ランスケア用品の付属品なども相談があり、助成対象としている。

**問** ぶんバスの運賃値上げの経緯と介助者割引の導入の検討状況を確認したい。

**答** 運転手不足による運行業者からの撤退表明を受け、市民生活の維持のため運賃を200円に改定し、運転手の処遇改善を図る。介助者割引の導入については早急な対応を図りたい。

**問** ハザードマップの改定はいつ頃されるのか。

**答** 今年度末に改定版を全戸配布の予定となっている。

■そのほか3特別会計決算及び下水道事業会計決算議案を審査